

AMMB ホールディングス

「Sitefinity Cloud」へ移行・統合。トラフィック増、
ブランド・アイデンティティ強化、IT 運用効率化

マレーシア | 銀行 | 業績フォロー

BLOOMBERG AMM:MK | REUTERS AMMB.KL

- 2025/3 通期は、総収益が前期比 6.1%増、調整後純利益が同 7.1%増。貸出増、純金利マージン拡大、不良債権処理費用減少が業績に貢献
- 非金利収益も損害保険業務の拡大に加え、ビジネス・バンキングやウェルスマネジメント業務の堅調な推移を受けて増収を確保した。
- 「Sitefinity Cloud」プラットフォームへの移行・統合によりトラフィック増加、ブランド・アイデンティティ強化、IT 運用効率化を同時達成。

What is the news?

5/26 発表の 2025/3 通期は、総収益が前期比 6.1%増の 49.49 億 MYR、経費率が人件費高騰の影響を受けて同 0.4 ポイント上昇の 44.6%へ悪化、純減損損失が同 65.5%減の 1.44 億 MYR、継続事業からの調整後純利益が同 7.1%増の 20.01 億 MYR。貸出増と純金利マージン（NIM）の拡大が増収に寄与した。利益面では不良債権処理費用の減少が貢献した。4Q（1-3 月）の前四半期比は、総収益が 3.2%増、継続事業からの調整後純利益が 5.8%増、貸出の質に係る 3 月末のグロス不良債権比率（GIL）が 0.13 ポイント低下の 1.54%へ改善した。

通期の総収益の内訳は以下の通り。①純金利収益が前期比 8.1%増の 35.70 億 MYR。3 月末貸出残高が同 3.6%増加したことに加え、純金利マージン（NIM）が同 0.15 ポイント拡大の 1.94%へ改善した。②非金利収益が同 1.3%増の 13.59 億 MYR。損害保険業務が同 2.8 倍の 1.01 億 MYR、ビジネス・バンキングが同 8%増の 3.90 億 MYR、ウェルスマネジメント業務が同 22%増の 1.39 億 MYR と、増収に寄与した。

How do we view this?

同行は 2025 年（暦年）についてマレーシア全体の銀行部門の見通しとして、貸出残高の伸び率が前年比 5.0-6.0%と従来見通しを据え置いたが、政策金利の見通しを 2.75%（従来見通し 3.00%）へ引き下げた。

同行は経営戦略として、①リテール・バンキング、②ホールセール・バンキング、③ビジネス・バンキング、④イスラム・バンキングの 4 事業ラインに加え、今まで見逃してきたマス・リテール層に対してデジタル手段のみを用いてアプローチする第 5 番目の事業ラインを立ち上げたところだ。具体的アプローチとしては、業務用アプリケーションを手がける米プログレス・ソフトウェア社の「Sitefinity Cloud」を使用した DX（デジタル変革）により、リテール・バンキングへのトラフィックが 1Q で前年同期比 18%増加した。他部門のウェブサイトもプラットフォームを統合して一貫したブランド・アイデンティティを保つと同時に、デジタル・オペレーションの効率化によりコスト削減にも貢献している。AI（人工知能）とソフトウェアの組合せにより、業務自動化によるコスト削減と利益率向上が加速すると見込まれる。

業績推移

※参考レート 1MYR=33.97円

事業年度	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3F	2027/3F
当期利益(百万MYR)	1,708	1,868	2,001	2,019	2,127
EPS (MYR)	0.52	0.56	0.61	0.61	0.64
PER (倍)	6.48	7.06	9.18	8.69	8.28
BPS (MYR)	5.47	5.89	6.26	6.53	6.89
PBR (倍)	0.62	0.67	0.89	0.81	0.77
配当 (MYR)	0.18	0.23	0.30	0.31	0.31
配当利回り (%)	5.43	5.71	5.39	5.85	5.85

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)



フィリップ証券

A member of PhillipCapital

フィリップ証券株式会社

配当予想 (MYR) 0.30 (予想はBloomberg)

終値 (MYR) 5.30 2025/6/16

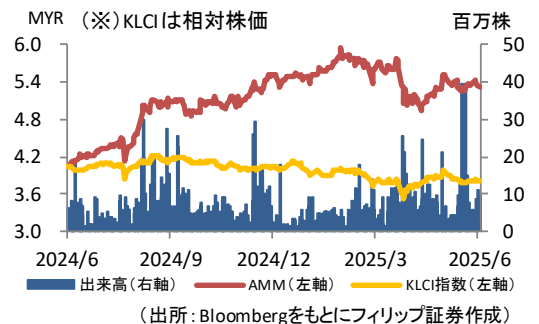
会社概要

1975年創業のマレーシアの金融グループ持株会社。傘下に銀行、投資銀行、アセットマネジメントや保険会社を有し、イスラム金融を含め多様なサービスを提供。ユニバーサル・バンキングのプラットフォームにより、個人、事業者向け金融、インベストメント・バンキング、株式仲介業務、ファンド・マネジメント、保険、イスラム保険（ファミリータカフル）などの業務に取り組む。また、オーストラリア・ニュージーランド銀行（ANZ）、インシュアランス・オーストラリア・グループ（IAG）やメットライフ生命保険など世界的な金融大手と提携し良質なサービスを提供。

中堅規模ながら多角的な金融サービスを展開している。さらに、イスラム法であるシャリヤに準拠したイスラム金融（AmBank Islamic）では、ムダラバ（共同出資）やムラバハ（売買契約）などの仕組みを採用するなど存在感がある。また、スマホアプリ・インターネットバンキングプラットフォームの「AmOnline」などデジタル技術にも積極的に投資している。

企業データ (2025/6/17)

ベータ値	1.10
時価総額(百万MYR)	17,277
企業価値=EV (百万MYR)	#N/A N/A
3ヵ月平均売買代金(百万MYR)	47.0



主要株主 (2025/6) (%)

1.EMPLOYEES PROVIDENT FUND BOARD	12.46
2.CLEAR GOAL SDN BHD	11.84
3.AMANAH SAHAM NASIONAL BHD	8.41

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

笹木 和弘

kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp

+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会認定アナリスト、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考としてレポートの作成者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害について、フィリップ証券も、本レポートの作成者も、責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載することを禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則（平14.1.25）」に基づく表示>

・フィリップ証券または本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。